



私のやさしい勇者様

COTOJIKAN PRESENTS * ADULTS ONLY



こんにちは! 琴瑟でございます。
DQ3 本をまた出したいなあと思っていて
今回は急に降ってきた女賢者さん萌えに従って
前描いたパーティとは違う勇者様のお話に
してみました。夢の二人旅!!

こちらの勇者様は「やさしいひと」
女賢者さんは「おっちょこちょい」かな?
かしてさが足りない代わりに、無駄に
素早さがあるようです。行動力的意味でも。

以前の勇戦僧魔パーティも、実は色々
裏設定があつたりするのでまた本出したいです!
ではでは、少しでも楽しんで頂けましたら嬉しいです。



提灯
提灯

け
買者...

はいっ

く...う

へホイミ
頼むっ

ちよつと
やほい...っ

わかりました
勇者様っ!

天に召します
偉大なる
ルビスよ...

今ここに
祝福をそって

我らが仲間の
傷を癒し
立ち上がる力を
与えたまえ



ベホイミ!!

キラキラ

キラ

ウウウ



ごめんなさい
ごめんなさい

一緒に
砂漠でも
さまよってろ

お前の仲間が
さまようよろい
なのかよ!

——つたく

▼ゆうしゃたちは
にげだした!



了解です
勇者様!

ついでに
世界も一人で
救ってやるぜ!
——と旅に出て
数百日

帰ってこない
親父を
探し出して

はあ、
……もういい
今日はメシ食って
キャンプだ

はいっ

さすがに限界を感じて
アリアハンへ戻り
旅の仲間を
加えに行ったまでは
良かったが……



他にも
登録者を見に
来ている
冒険者は
多かったのに



酒場の隣で
一人大人しく
座っている時点で
おかしいと
思うべきだった



なんですか？
じっと見て



いや…

お前が
料理という
唯一の特技を
もって存在
している事を

神に
感謝してた

ありがとう
ございませ…

…え!?

ゆいっ!?



ーんじや

明日はこのまま
海岸沿いでも
南下するか

はいっ

また
飲み水全部
使って
洗濯したり
すんじやねーぞ

…はい

見つけた時は
なんて
ラッキーだと

内心
浮かれた
もんだが…





おっ!

……

!

おっ!

……ね

勇者様

うわっ?!



ん?

もう……
今日は
お休みですか?

んー……
そうだな
そろそろ
日も落ちるし

それでも……

おっまえん...
...なにす...

痛...っ

勇者様...

しつて
ちよ...!

私...いつも
考えて
いるんです

これでも

どうしたら
もっと勇者様の
お役に立てるん
だろう

なん...だう?

こんな私でも

何か
出来る事は
ないのかなって...

そうしたら
この間まで
滞在してた

アツサラームの
親切に色々
教えて下さって
.....

あの...

な
何を...っ

すり

すり

すり

すり

い

すり

すり

おどろきおどろき

ああ...あの劇場に行つて話聞いた時の...

おどろき

おどろき

あつ

だ...
ためですか?
痛いですか?

いや...
痛...

おどろき

.....

.....!!

おどろき

.....
こうして
おっはいても
.....
お姉さんが

ごめんなさい
勇者様
私忘れっぽくて...

達ええつ

おどろき

おどろき

おどろき



!?

も... 買者... っ

も... 買者... っ

いいから

も... 買者... っ

...っ!

そんな
優しい言葉を
かけてや
だめですよ

—勇者様

...

ん... じゃ...

俺は別に
お前に
こんなこと...

お嫌
ですか?

私なんか
じゃ...

思い知らせて
あげたく
なりますから

いや

いや... じゃ
ねえけど...



け…んじや

クク

俺のが…
…賢者の中…

寝られるように
きついのよ

…お…お…お…

ゆ…じ…じや…
わ…わ…わ…

わ…わ…わ…
わ…わ…わ…

ぬ…ぬ…

ぬ…ぬ…
ぬ…ぬ…

勇…勇…

な…じや
わ…わ…

う…う…

さ…さ…

あなたと
繋がりました…

勇者様っ

あ…あ…あ…
い…い…い…

…っ

…ああ…

わたし…し

あう

私…ね

勇者様…

あの道場で
声をかけて
くれた時も

倒立たずでも
見捨てないで
くれる時も

私…のち…
こはんを
おいしく…

い…い…い…
時の勇者様も
…うん…

どんなに
わたし…

勇者様の
…うん…

…あ…

…う

お前も…
気持ちよく
なってくれよ

も…
いいから
わかった

から



あ…

トキ

じ…じ…じ

クワ

ひああつ

ゆ…じ…しゃ
さま…あ…じ

だいす…き…

ごめんなさい
勇者様

悪えほ

勇者様を
気持ちよくして
あげるつもり
だったのに

私の方が…
…えっと…

やっぱり
私 役立たず
ですね…

そんな事は…
充分…

……う

いや

お前は
そのまま
いてくれ

文句を言いつつも
仲間を変更しに
行く事がなかった
自分に気がついた
のは

それから
少し
後だった

▼おしまい



COTOJIKAN PRESENTS * ADULTS ONLY